

■第1学年（合計94時間）

本「年間指導計画（例）」は実際に指導計画を作成される場合の目安です。
各学校の実態に応じて、適宜、調整するなどしてご利用ください。

★Sec=Section（各プログラムのセクション番号） ★WW=Word Web ★St=Steps

★OP=Our Project（パフォーマンス活動） ★PU=Power-Up

月	時	課 Sec	題材・文の形式・ねらい 本文の概要	主な言語材料 基本文（抜粋）	本文の指導例 （本文の総語数=w 文数=s 新出語数=nw）
4	6		Get Ready	like / can / want to ~ / when, whereの疑問文 など ①Do you ~? / Can you ~? / I want to be ~. , etc. ②I'm ~. / You're ~. / I (don't) like ~. / I (can't) ~. / I want to go to ~. , etc. ③When is your birthday? Where are you from? What do you want to be? ④上記①～③の内容	授業開きは、英語の授業に必要なもの、目標や約束の確認、あいさつの練習、簡単な自己紹介など、楽しく取り組める雰囲気を作る。豊富なイラストを使った①聞く、②聞く・写し書き、③聞く・Q&A、④読む・書く活動を通して、生徒の様子を把握しながら中学校へのソフトランディングを図る。また、ペア、グループ、全体での対話練習やゲームを通して新しい学級での交流をし、英語を話しやすい雰囲気を作る。
		0	① アルファベットを確かめよう ② つづり字と発音	アルファベットの形と発音 ①アルファベットの文字と音 / ABCソング ②フォニックスの基本	アルファベット大文字・小文字一覧は、前見返し。 ①アルファベットの名前と音、母音と子音に気づかせる。音読み（おとよみ）は一定期間練習すると定着がよい。文字を見て発音したり、教師の音読みを聞いてノートに文字を書いたりする練習もできる。②数個のアルファベットの音読みを連続して、英語らしい発音の基礎を学ぶ。生徒にとって難しい発音を楽しく学び、定着を図る。
	1		辞書を引いてみよう	辞書の引き方	調べ方を練習してから辞書引き大会で楽しく学ぶ。
	5	1	友だちを作ろう ① 対話：～です。 / ～ではありません。 ② 対話：～ですか。 / 場所をたずねる。 真央、健、ダニエル、エミリーが新しいクラスで出会う。	be動詞（肯定・否定・疑問） / whereの疑問文 ①I'm Ben. I'm not Ami. Oh, you are Ami. ②Are you from the U.S.? Where are you from?	①33w/9s/3nw ②41w/12s/2nw 【導入】新しい環境で友だちを作るにはどうしたらよいのかを生徒に発表させて考えを共有する。その後、本文の1年B組ではどんな様子なのか聞かせる。会話内容について確認してから、話し方のよかった点や感想を発表する。 【展開】ペアで音読やスキット練習をして発表する。新学期が始まって間もないこの時期に、発表する体験や緊張感を乗り越える体験を通して、ハキハキと明るくさわやかに話したり対応できたりする態度を意識させたい。
5	1	WW1	数の言い方	数字、年齢、電話番号、値段	数字は定着に時間がかかるので、架空の電話番号を聞き取る活動を授業のウォームアップで数回継続する。
	5	2	1-Bの生徒たち ① 対話：自分がすること [しないこと] / 2つ以上のものを表現する。 ② 対話：～しますか。 / 時をたずねる。 真央、ダニエル、エミリーが教室で自分の趣味について話す。	一般動詞（肯定・否定・疑問） / 複数形 / whenの疑問文 ①I have an apple for a snack. I don't like apples. I eat five bananas for a snack. ②Do you often climb mountains? Yes, I do. When do you climb?	①32w/9s/4nw ②38w/10s/4nw 【導入】一般動詞の現在形は、今進行中のことではなく習慣や状態を表すことを意識させる。普段すること、しないこと、好みなどをグループでなるべくたくさん日本語で話す。次にそれを英語で話す。英語で言いたかったけれど言えなかったことを辞書で調べて発表する。真央、ダニエル、エミリーの日常の様子を聞かせてから本文を読んで確認する。 【展開】ペアで音読やスキット練習をして発表する。発表に慣れさせる。ここでは登場人物になりきって、よい発音を意識させて発表させたい。今後に向けて、授業ではよい発音を心がける気持ちを育てていきたい。
	1	WW2	曜日と天気の違い	曜日の歌、Sunday ~ Saturday	全員起立→ペアで交互に日曜～土曜までを言い、終了後着席。このゲーム形式で一定期間続けて定着させる。
	1	St1	英語でやりとりしよう①	Are you ~? / Do you ~? / when, whereの疑問文	Stepsでは発話力を高めるコツが紹介されている。このページを足場掛けにして、見ながらペアで1分間チャットを行う。
6					

月	時	課 Sec	題材・文の形式・ねらい 本文の概要	主な言語材料 基本文（抜粋）	本文の指導例 （本文の総語数=w 文数=s 新出語数=nw）
6	1		アクションコーナー アクションカード①～⑧を使い、～しなさい、～してはいけませんを言う。	命令文 Play baseball. Don't [Do not] play baseball.	TPR, 教師の英語の指示に従って生徒は体を動かす。全体練習後、ペアでも行う。そして、教科書のPlay Itで3つの活動をする。
	5	3 ① ②	タレントショーを開こう ① 対話：～できる。 / ～できない。 ② 対話：～できますか。 / 何ができますか。 健は自分ができることをアピールするタレントショーを開こうと提案する。ダニエルはアメリカのテレビで行われているタレントショーに出場したダンサーのエビケン（蛸名健一）の話をする。	can（肯定・否定・疑問） / whatの疑問文 ① I can make sushi. But I can't eat fish. ② Can you cook? Yes, I can. What can you make?	① 45w/8s/5nw ② 40w/9s/2nw 【導入】can, can'tを使って、友だちや先生の誰かを当てる「誰でしょうクイズ」を学級全体に出題する。次に生徒どうしてペアを作り、Q&A。本文を聞かせて、誰が何をできて、何ができないのか、そして、何を企画しているのかをメモをとりながら聞かせる。教師が英語で質問し、内容を確認する。 【展開】本文の語数も増えてきたので、教科書の音読マークを利用し音読を宿題にする。1回につき1つでもよいが、2回読んだら1つ鉛筆で塗ると10回になる。課の終わりには、本文を利用してペアでスキットを作らせてみる。好きなタレントや友だちを登場させて文を作り発表させる。
	1	St2	考えを整理し、表現しよう	マッピングの使用	マッピングを使ってノートに自分のことをまとめ、即興で自己紹介をし、Our Project 1につなげる。
7	4	OP1 ① ② ③ ④	あなたの知らない私 自己紹介 ① モデルを確認し、スピーチの構想を練る。 ② メモを作り、スピーチ原稿を書く。 ③ 協働学習で助言、本番の練習。 ④ 発表、評価、振り返り。	（これまでの復習）	① モデル文を聞いて概要をつかみ、読んで正確に理解する。そして、構成を確認する。② 自己紹介のスピーチ作りのマッピングの前に、ブレインストーミングでできるだけ多くの情報をノートに書き出す。そして、ほかの人があまり知らない情報を選択し、マッピングを使って基本の流れを作る。ペアで即興スピーチをする。互いにアドバイスし、原稿を書く。③ 机上に原稿を広げ、自由に友だちのものを読んで参考にしたり、アドバイスしたりする。ペアやグループで即興の自己紹介を行い、その後、修正して発表する。
	1	PU1	ハンバーガーショップへ行こう	Can I have ～? / How much ～?	聞いて、読んで、やり取りを覚えてペア練習を行う。その後、3の①～③の状況で即興のやり取りをする。
	5	4 ① ②	Let's Enjoy Japanese Culture. ① 対話：これ [あれ] は～です（か）。 ② 対話：彼 [彼女] は～です（か）。 / 人の名前をたずねる。 書道の授業で、墨についてダニエルに教える真央。さらに百人一首についても教える。	This is ～. That is ～.（肯定・否定・疑問） / 代名詞 / whoの疑問文 ① Is that a bird? No, it isn't. This is a drone. ② Who is that woman? She is an android, Chihira Aiko.	① 47w/15s/7nw ② 47w/11s/3nw 【導入】ペアでジャンケンをして勝者→敗者の順に「書道」を英語で説明する。英語で言いたかったけれど言えなかったことを辞書で調べてクラスで発表する。②では「カルタ」。 【展開】本文の音読や暗唱を通して、正しい発音やある程度の速度で話せるように練習する。その後、即興のスピーチをする。日本の伝統的なもの、生徒の好きな芸能人やスポーツ選手などをトピックにして話してみる。同じ内容のスピーチを違うパートナーと2、3回行い、即興の活動に慣れるようにする。次のスリーヒントクイズにつなげる。
	1	PU2	持ち主をたずねよう	Which ～? / Whose ～?	聞いて、読んで、やり取りを覚えて3のペア練習を行う。
9	5	5 ① ②	Junior Safety Patrol ① 対話：ほかの人がすること [しないこと] ② 対話：ほかの人がすることをたずねる。 アメリカでは生徒たち自身で登校中の安全を指導するJunior Safety Patrolがあることを紹介するダニエル。そして、真央と健はダニエルの家に遊びに行く。	3人称・単数・現在（肯定・否定・疑問） ① My grandmother makes my lunch for me. She cooks very well. But she doesn't make breakfast. ② Does your grandfather make breakfast? Yes, he does.	① 47w/11s/5nw ② 50w/11s/7nw 【導入】①「ジュニアセーフティパトロール」って何だろう？と質問し予想させる。既に知っている生徒は聞き手になる。ブレインストーミングで生徒からの発言を黒板に記入する。本文の音声聞いて、聞き取れた概要を発表する。次に本文を読み、日本との違いをノートにまとめる。 【展開】音読練習、感情を込めてスキット練習をする。②は3人で行って楽しい。3単現の-(e)sは理屈で覚えるよりも口をついて出るくらいまで文を言い、書く練習をする。本文の内容が豊富になってきたので、本文を活用して生徒どうして疑問文を作ってQ&Aを行う。
	1	WW3	季節・月の名前	春夏秋冬, January ～ December	授業開始前にその日の日付をノートに書くことを習慣化し、長期間くり返してしっかり定着させる。

月	時	課 Sec	題材・文の形式・ねらい 本文の概要	主な言語材料 基本文（抜粋）	本文の指導例 （本文の総語数=w 文数=s 新出語数=nw）
10		6	The Way to School ① 対話：人について「～を，に」 ② 対話：理由についてのQ&A エミリーが映画『世界の果ての通学路』について調べているところに健がやってくる。2人は映画に出ているケニアの少年ジャクソンについて話す。	him, her / whyの疑問文, Because ～. ①This is my friend Paul. I know him. Oh, Sue! I like her. ②Why do you like Sue? Because she is always kind to me.	①57w/12s/10nw ②57w/11s/6nw 【導入】p.69の写真を見る。左の男の子は11歳，右は妹と伝えて，どんな物語なのか予想させてから本文を読ませる。理解した情報をノートにメモし，ペアでメモを確認し合う。一生懸命学校に通っている生徒の話だと伝える。 【展開】片道15キロを2時間通っていることのほかに，インターネットで情報をさがし，教科書に出ていることやほかの情報についてクイズ形式でQ&Aをする。映画ではジャクソンのほかに3つの話もあるので，情報を英語で紹介して深める。
	1	PU3	道案内をしよう①（駅ビル）	Where is ～? / Turn right, and ～. など	2の練習をくり返し行い，3ではペアを何回か替えて即興でコミュニケーションできるようにする。最後に発表を行う。
	1	PU4	店内放送を聞こう	放送を聞いて，商品の特長を聞き取る。	聞き取りづらい文に絞って何度も聞かせてディクテーションし，再度音声と一緒に読ませる練習を行う。
	1	WW4	順番・日付の言い方	序数	表を見ず1st～31stをペアで交互に言って競争する。
11		7	Research on Australia ① 対話：～がいる [ある]。 ② 対話：手段・方法についてたずねる。 エミリーは健にオーストラリアの世界遺産や動物について話す。そこに真央がやってきて，2人でオーストラリアのクリスマスについて話す。	There is [are] ～. / howの疑問文 ①Oh, there is a <i>sushi</i> restaurant over there. ②How can we go there?	①59w/15s/7nw ②58w/11s/8nw 【導入】p.79の文字を隠して写真（エアーズロック）を見せて，どの国が当てさせる。その後，オーストラリアについて知っていることを発表させる。本文を読んで，要点を英語でノートにまとめる。その後，音読練習を繰り返す。 【展開】ノートにまとめた要点を参考にし，メモを見ながら本文の内容を英語で話し，簡単なリテリングをする。
	1	St3	話の組み立て方を考えよう	スピーチの構成	生徒と一緒にスピーチしやすいトピックを出し合い（例 my favorite <i>anime</i> など），帯活動で継続的に行う。
	1	St4	英語でやりとりしよう②	Is this [that / he / she] ～? / Does he [she] ～? など	例を参考に，手を加えながら1分間チャットを行う。
	1	WW5	疑問詞のまとめ	5W1Hを使った疑問文	例を参考に1分間チャットを行う。
12		OP2	この人を知っていますか 他人紹介 ① モデルを確認する。 ② 構想を練り，スピーチ原稿を書く。 ③ 協働学習で助言，本番の練習。 ④ 発表，評価，振り返り。	（これまでの復習）	①モデル文を聞いて概要を把握してから，読んで正確に理解する。そして，構成を確認する。②スピーチ作りのマッピングの前に，その人について，ブレインストーミングでできるだけ多くの情報をノートに書き出す。そして，効果的に聞き手に伝わるように，理由の順番を決めて基本の流れを作り，ペアで即興スピーチをする。互いにアドバイスし，原稿を書く。③机上に原稿を広げ，自由に友だちのものを読んで参考にしたり，アドバイスしたりする。ペアやグループで即興のスピーチを行い，その後修正して発表する。
	1	PU5	インタビューを聞こう	ドラえもんへのインタビューを聞き取る。	聞き取りづらい文をディクテーションし，再度聞かせて，音声と一緒に読ませる練習を行うと聞き取りやすくなる。
		8	The Year-End Events ① 対話：今，～しています [していません]。 ② 対話：今，（何を）～していますか。 大掃除をしているエミリーの家族。父は「手伝ってほしい」とエミリーと弟に声をかけるが，2人も手が離せない。ダニエルの家では母がおせち料理のくりきんとんを作っている。	現在進行形（肯定・否定・疑問） ①I'm studying now. I'm not doing anything now. ②Are you really studying, Ben? What are you doing?	①60w/17s/7nw ②56w/16s/6nw 【導入】現在進行形の形と意味は理解しても，使用場面がわかりづらい。普段はどんな時や場面で使うのかを考えて発表する。そして，本文を聞いて内容と場面を確認する。主に相手が見えないときであることを理解し，読み進める。 【展開】本文を参考に，現在進行形を使ったスキットを3～5人のグループで作る。場面を設定，人間関係を決め，どんなことをしているのかななどのストーリーを決める。次に各自の台詞を書いて，完成後練習し，発表する。現在進行形の形と意味だけにとらわれないように，自然に使える場面を意識して理解を深める。

月	時	課 Sec	題材・文の形式・ねらい 本文の概要	主な言語材料 基本文（抜粋）	本文の指導例 （本文の総語数=w 文数=s 新出語数=nw）		
12	1	St5	絵や写真を英語で表現しよう	インフォメーションギャップ	3のあと、1の絵も同様に1、2ヶ所を変更し、ノートに書いて（例 バナナ→りんご）タスク活動をする。		
1	8	9	A Trip to Finland ① 対話：過去にしたことを言う。（規則動詞） ② 対話：過去にしたことを言う。（不規則動詞） ③ 対話：過去にしたことをたずねる。/ 過去にしなかったことを言う。 冬休みに旅行でフィンランドに行った美希が、家に遊びに来たダニエルと健にオーロラ、サウナ、サルミアッキ、極夜などについて話している。	一般動詞の過去形（肯定・疑問・否定） ①I stayed home, watched TV all day. No, I worked a little. I cleaned my room too. ②I had a good time yesterday. I ate an ice cream, and I won another one. ③Did you eat two ice creams? Yes, I did. So I didn't eat dessert last night.	①62w/14s/8nw ②63w/14s/13nw ③70w/14s/6nw 【導入】p.103の写真を見せ、各班でA3判の用紙に太字のペンで、フィンランドについて知っていることをできるだけたくさん書かせる。本文の音声を聞き、各自で要点をメモする。聞き取れたことをペアで交流し、本文を読んで確認する。 【展開】日本語訳を用意し、それを見て英語を言えるように練習する。そうすることで単語の定着が高まり、語順を意識して英文を作ることができる。p.109の写真とメモを見ながら、即興でそれらの内容を英語で説明してみる。		
		1	St6	文の内容を整理し、表現しよう	PROGRAM 9の内容を図表で整理する。	ノートに整理・要約してリテリングし、友だちと見せ合う。	
		2	8	10	Grandma Baba's Warming Ideas! ① 対話：過去の状態について話す。 ② 対話：過去の状態についてたずねる。/ 過去の状態を否定する。 ③ 対話：過去のあるときにしていたこと ばばばあちゃんと寒がりの動物たちがそりに乗って遊び、ぼかぼかに温まる物語。	be動詞の過去形 / 過去進行形（肯定・疑問・否定） ①I was a student at this time. You were very cute. ②Were you tired? I wasn't so busy today. ③Were you studying? I was reading a textbook.	①87w/18s/9nw ②81w/26s/14nw ③80w/14s/15nw 【導入】1年で初めての物語文。プリントの表に内容把握の質問を5問程度、裏には日本語訳を印刷したものを用意し、5分程度で読み取らせ、内容を確認する。 【展開】特に発音に気をつけるべき箇所に下線を引き、音読練習を行う。その後、日本語訳を見ながら英文を言えるようにしていく。1年生のまとめとして、ピクチャーチャートを使用し、感情を込めてグループで紙芝居発表を行う。ビデオに撮って鑑賞し、自分たちの英語を聞いて振り返る。
				1	St7	英語でやりとりしよう③	Are [Were] you (watching) ～? / Did you ～? など
3	4	OP3	私が選んだ1枚 picture description ① モデルを確認する。 ② 構想を練り、スピーチ原稿を書く。 ③ 協働学習で助言、本番の練習。 ④ 発表、評価、振り返り。	（これまでの復習）	①モデル文を聞いて概要を把握してから読んで正確に理解し、その後、構成を確認。②マッピングの前に、その写真について、ブレインストーミングでできるだけ多くの情報をノートに書き出す。そして、効果的に聞き手に伝わるような理由を選択し順番を決めて基本の流れを作る。ペアで即興スピーチをする。互いにアドバイスし、原稿を書く。③机上に原稿を広げ、自由に友だちのものを読んで参考にしたり、アドバイスしたりする。ペアやグループで即興のスピーチを行い、その後、修正して発表する。		
		1	PU6	絵はがきを書こう	手紙の書き方	友だち以外に、先生、ALTにお礼の手紙を書く。	
		巻末資料	①Scenesのまとめ（Scenesの英文と日本語訳が掲載されているので、ペア活動や英文を書く練習ができる。） ②単語・文の書き方（単語の書き方、文の書き方の約束事。人の名前は大文字で書き始める、単語と単語の間にはスペースを空けるなど、ライティング活動の際に活用できる。） ③英語の書体（アルファベット大文字・小文字のブロック体、活字体、筆記体など。） ④ローマ字（ヘボン式） ⑤英語のつづり字と発音（英語のつづり字と発音の関係をまとめたもの。単語が読めて覚えやすくなる。） ⑥英語の音声（発音の仕方） ⑦不規則動詞活用表（自己表現で過去の文を話す、書くときに参考にできる。） ⑧小学校で学んだ単語（小学校で学んだとみなす語をカテゴリー別にまとめた。日々のSmall Talkで意識的に使うことで小学校の語彙が定着する。） ⑨単語と熟語 ⑩英語で「できるようになったこと」リスト ⑪アクションカード1～4 ⑫Tryのまとめ（Tryを行う際に表現例を参考にし、トピックを選ぶ際に使用する。） ⑬教科・文房具 ⑭部活動 ⑮朝起きてから寝るまで 【付録】英語の歌（The Mulberry Bush / Hickory Dickory Dock / Old MacDonald Had a Farm）				